

館長兼芸術総監督おすすめコメント

以前に懇意にしていた指揮者がクラシック音楽の魅力について「その作品の時代に行くことができること」と話したことがありました。藤村さんのリサイタルでも同様の楽しみは勿論ありますが、それに加えて、藤村さんが世界中で乞われてお歌いになっていることを考えれば、我々はこの場にいながら、ウィーンだったり、ベルリンだったり、また、かのワーグナー・オペラの総本山であるバイロイト等の聴衆たちが熱狂する藤村さんの声、歌を聴くことができるのです。つまり時間旅行に加えて、世界旅行ができるのだと考えれば、このコンサートは本当に楽しみになります。是非、この東海市芸術劇場へお越しください。

東海市芸術劇場館長兼芸術総監督 安江正也



藤村実穂子 (メゾ・ソプラノ)

FUJIMURA, Mihoko

ヨーロッパを拠点に国際的な活躍を続ける、日本を代表するメゾ・ソプラノ歌手。

主演級としては日本人で初めてバイロイト音楽祭にデビューし、フリッカ、グンドリ、ブランゲーネ、ワルトラウテ、エルダの各役で、9年連続出演し絶賛を浴びる。ニューヨーク・メトロポリタン歌劇場、ミラノ・スカラ座、ウィーン国立歌劇場、ロイヤル・オペラハウス・ロンドン、ミュンヘン国立歌劇場などの各歌劇場及び、ティーレマン、アバド、メータ、エッセンバッハ、ハイティンク、シャイー等の著名指揮者や、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団、ゲヴァントハウス管弦楽団等の一流オーケストラと共演を重ねている。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院、およびミュンヘン音楽大学大学院修了。出光音楽賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、エフノンモービル音楽賞、サントリー音楽賞、紫綬褒章の各賞を受賞。

藤村実穂子からみなさまへ

コロナが広がった時、私はMET(メトロポリタン歌劇場)出演の為ニューヨークにいました。出演を予定していたヨーロッパ、アメリカの公演は全て中止され、薬局と食品店以外は全て閉鎖されました。日々当たり前だった事が、当たり前でなくなる。文化は不要不急なのか。歌える日はいつなのか。次の公演もキャンセルされるのか。いくら自問自答しても出口が見えない日々でした。そして待つ待つ待ちかねた公演。私の2cmもない声帯が出す「声」で、会ったこともない人々と空間を共有できる喜びは、筆舌に尽くしがたいものがありました。東海市で多くの人々と、作曲家や詩人の描いた世界を共有できることを、とても楽しみにしています。



ヴォルフラム・リーガー (ピアノ)

Wolfram Rieger

両親からピアノを学び始める。歌曲の研究に深く傾倒し、ミュンヘン音楽大学にてウェルバ、ドイチュ両教授に師事。ディプロマ取得後は、フィッシャー=ディースカウなどのマスタークラスに参加。学業の傍ら、1991年までミュンヘン音楽大学の教授に就く。1998年、ベルリン・ハンス・アイスラー音楽大学の教授に就任。世界各地で定期的にマスタークラスを開催。アムステルダム・コンサートヘボウ、ウィグモアホール、カーネギーホール、ムジークフェラインなど世界各地の著名なホールから招かれ、ポニー、ハンブソン、フィッシャー=ディースカウ、ゲルネなど著名な歌手、演奏家との共演も数多い。バルセロナのフランツ・シューベルト協会の栄誉賞を含め、数々の賞を受賞。

劇場インフォメーション

～ひとづくりパートナーシップ・シリーズ～

笑う劇場 吉本新喜劇&バラエティ



2022年1月30日(日) ①13:00開演 ②17:00開演
東海市芸術劇場 大ホール
S席 ¥4,500 A席 ¥4,000 子ども ¥1,000
(5歳以上高校生以下)

ユウナルフレンドメンバーズ
プラチナ会員割引価格 [S席 ¥4,050 A席 ¥3,600
子ども ¥900]

出演者:調整中

チケット発売日:[先行]11月13日(土)/[一般]11月20日(土)

東海市民合唱団 第7回定期公演



2022年3月13日(日) 15:00開演
東海市芸術劇場 大ホール
一般 ¥800 小中高生 ¥200 ※未就学児入場不可
出演:横山琢哉[指揮]、安藤弘子[ピアノ]、東海市民合唱団[合唱]

チケット発売日:一般 2022年1月8日(土)